

平成27年度

大空町教育委員会の活動状況に  
関する点検・評価報告書

平成28年9月

大空町教育委員会

## は じ め に

### ～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められております。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しております。

本年度は、平成27年度に教育委員会が行った活動状況や、大空町教育推進計画の実施状況について、点検・評価を行い、成果や課題と課題解決に向けた取組の方向性を分かりやすく記述しました。

大空町教育委員会としては、『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、先に策定しました「大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成28年9月

大空町教育委員会

# 目 次

## 第1部 教育委員会の活動状況

1	教育委員	1
2	教育委員会の会議等の開催状況	1
	(1) 教育委員会会議と付議された案件等	1
	(2) 教育委員会協議会の開催状況	6
3	条例・規則等の制定、計画等の策定状況	7
	(1) 条例・規則・規程	7
	(2) 主な計画等の策定状況	7
4	教育委員会委員の活動状況	8
5	教育関係機関等の活動状況	9
6	学校に対する指導・助言・指示等の状況	10
	(1) 通知・通達等	10
	(2) 校長会議及び教頭会議における示達等	11
7	町民に対する情報提供	14
8	平成27年度教育関係予算の最終状況	15
9	平成27年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	16

## 第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1	平成27年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	19
2	各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	23

## 第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1	平成27年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	24
2	平成27年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価	27

## 第1部 教育委員会の活動状況

### 1 教育委員

大空町は、平成18年3月31日に旧女満別町と旧東藻琴村が合併して誕生しました。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の附則第8条で、最初に任命される委員の任期は、「定数が5名の場合は、二人が4年、一人が3年、一人が2年、一人が1年とする。この場合において、各新委員の任期は、地方公共団体の長が定める。」とされていることから、下記の表の任期となっている。

役 職	委 員 名	任 期	期
委 員 長	相 馬 隆	平成23年12月26日～25年6月11日 平成25年6月12日～29年6月11日	I 期 II 期
委 員 長 職務代理者	福 田 淳 一	平成23年6月12日～27年6月11日 平成27年6月12日～31年6月11日	I 期 II 期
委 員	神 田 靖 治	平成24年6月12日～28年6月11日	I 期
委 員	平 出 有実子	平成26年6月12日～30年6月11日	I 期
委員(教育長)	渡 邊 國 夫	平成22年6月12日～26年6月11日 平成26年6月12日～30年6月11日	I 期 II 期

\*相馬委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間（I期）となった。

### 2 教育委員会の会議等の開催状況

#### (1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

\*回数は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第1回	平成27年 4月14日	5名	女満別研修会館第2会議室			
〔議案〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大空町立学校評議員の委嘱について</li> <li>・大空町教育支援委員会委員の解嘱について</li> <li>・大空町教育支援委員会委員の委嘱について</li> <li>・大空町社会教育委員の解嘱について</li> <li>・大空町社会教育委員の委嘱について</li> <li>・大空町スポーツ推進委員の委嘱について</li> <li>・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について</li> </ul>					公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第2回	平成27年 5月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度大空町教育推進方針について</li> <li>・平成27年度大空町教育委員会事務局の経営方針について</li> <li>・大空町社会教育委員の解嘱について</li> <li>・大空町社会教育委員の委嘱について</li> <li>・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について</li> <li>・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について</li> <li>・修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について</li> <li>・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について</li> <li>・平成27年度大空町一般会計補正予算（第1号）のうち教育委員会関係補正予算（第1号）について</li> </ul>					公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第3回	平成27年 6月12日	5名	女満別研修会館第2会議室			
〔議案〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度大空町社会教育推進計画について</li> <li>・準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について</li> <li>・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について</li> <li>・奨学金の貸付について</li> <li>・平成27年度大空町一般会計補正予算（第2号）のうち教育委員会関係補正予算（第2号）について</li> </ul>					公開 非公開 非公開 非公開 非公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決

第4回	平成27年 7月24日	5名	女満別研修会館第2会議室		
〔報告〕 ・物品の購入について ・東藻琴小学校大規模改修工事請負契約の締結について ・大空町職員の懲戒処分等審査委員会の答申について 〔議案〕 ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・大空町教育委員会事務局職員の処分について				公開 公開 非公開	議決 議決 議決
第5回	平成27年 8月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔報告〕 ・物品の購入について ・平成28年度北海道東藻琴高等学校において使用する教科用図書について 〔議案〕 ・平成28年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書並びに平成28年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について ・大空町立中学校特別支援学級入級に係る生徒の就学認定について				公開 公開	議決 議決
第6回	平成27年 9月 8日	5名	大空町役場3階2号会議室		
〔議案〕 ・大空町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則制定について ・平成27年度大空町一般会計補正予算（第5号）のうち教育委員会関係補正予算（第3号）について ・平成26年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について				公開 公開 公開	議決 議決 議決
第7回	平成27年10月23日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕 ・準要保護児童生徒の認定について ・大空町立小学校特別支援学級入級に係る児童の就学認定について ・奨学金の貸付について				非公開 非公開 非公開	議決 議決 議決

第8回	平成27年11月30日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準要保護児童の認定について</li> <li>・ 大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について</li> </ul>				非公開 非公開	議決 議決
第9回	平成27年12月10日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大空町指定文化財への指定について</li> <li>・ 平成27年度大空町一般会計補正予算（第8号）のうち教育委員会関係補正予算（第4号）について</li> </ul>				公開 公開	議決 議決
第10回	平成28年 1月22日	5名	女満別研修会館第2会議室		
〔報告〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者の指定について</li> <li>・ 指定管理者の指定について</li> <li>・ 指定管理者の指定について</li> </ul>				公開 公開 公開	議決 議決 議決
〔議案〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大空町文化、芸能、スポーツ大会参加助成に関する規程の一部を改正する告示について</li> <li>・ 大空町学校医の委嘱について</li> <li>・ 大空町教育支援委員会委員の委嘱について</li> <li>・ 大空町入学資金借入金利子等助成の認定について</li> </ul>				公開 公開 公開 非公開	議決 議決 議決 議決
第11回	平成28年 2月25日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大空町学校給食センター条例の一部を改正する条例制定について</li> <li>・ 大空町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則制定について</li> <li>・ 大空町学校給食費補助金交付要綱の制定について</li> <li>・ 大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例制定について</li> <li>・ 大空町へき地保育所条例の一部を改正する条例制定について</li> <li>・ 大空町広域入所に関する条例の一部を改正する条例制定について</li> <li>・ 大空町保育の必要性の認定に関する規則の一部を改正する規則制定について</li> <li>・ 平成28年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学認定について</li> <li>・ 平成27年度大空町一般会計補正予算（第10号）のうち教育委員会関係補正予算（第5号）について</li> <li>・ 平成28年度大空町一般会計予算のうち教育委員会関係予算について</li> </ul>				公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決

第12回	平成28年 3月28日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔報告〕					
・平成27年度大空町一般会計補正予算（第11号）のうち教育委員会関係補正予算（第6号）について				公開	議決
〔議案〕					
・学校職員人事異動の内申について				非公開	議決
・大空町学校医の委嘱について				公開	議決
・大空町学校歯科医の委嘱について				公開	議決
・大空町学校薬剤師の委嘱について				公開	議決
・大空町教育支援委員会委員の委嘱について				公開	議決
・大空町社会教育委員の委嘱について				公開	議決
・大空町スポーツ推進委員の委嘱について				公開	議決
・大空町青少年健全育成指導員の委嘱について				公開	議決
・大空町生涯学習奨励員の委嘱について				公開	議決
・大空町図書館協議会委員の任命について				公開	議決
・大空町文化財保護審議会委員の委嘱について				公開	議決
・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について				公開	議決
・大空町いじめ防止基本方針の策定について				公開	議決
・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について				公開	議決
・大空町いじめ対策委員会設置要綱の制定について				公開	議決
・大空町要保護及び準要保護児童生徒就学援助要綱の一部を改正する告示について				公開	議決
・平成28年度学校給食費の額の決定について				公開	議決
・準要保護生徒の認定について				非公開	議決
・大空町教育委員会事務局職員の任免について				非公開	議決

## (2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成27年 4月14日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・高等学校の配置について			
2	平成27年 5月20日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町の高等学校教育の在り方について			
3	平成27年 7月24日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・平成27年度全国学力・学習状況調査結果公表方針について ・平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針について			
4	平成27年 8月20日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町の高等学校教育の在り方について ・大空町いじめ防止基本方針の策定について			
5	平成27年 9月 8日	大空町役場3階2号会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・平成27年度全国学力・学習状況調査について ・大空町いじめ防止基本方針の策定について			
6	平成27年10月23日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町いじめ防止基本方針の策定について			
7	平成28年 2月25日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・多子世帯入学支援金支給事業について ・多子世帯保育料軽減等に伴う関係例規の改正について ・東藻琴小学校大規模改修事業について ・専門的職員（指導主事）の配置について ・女満別運動公園野球場改修事業について ・B&G女満別海洋センター改修事業について ・スポーツ、教育文化等合宿誘致事業について ・給食無償化に伴う関係例規の改正について ・大空町いじめ防止基本方針（案）のパブリックコメントについて ・平成28年度大空町教育行政執行方針について			
8	平成28年 3月28日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町高等学校配置検討状況について			

### 3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成27年度中に制定された条例は4、規則は4、訓令は1である。

#### (1) 条例・規則・規程

類別	題 名	公布年月日	施行年月日
条例	・大空町学校給食センター条例の一部を改正する条例制定について	H28・3・15	H28・4・1
	・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例制定について	H28・3・15	H28・4・1
	・大空町へき地保育所条例の一部を改正する条例制定について	H28・3・15	H28・4・1
	・大空町広域入所に関する条例の一部を改正する条例制定について	H28・3・15	H28・4・1
規則	・大空町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則制定について	H27・9・16	H27・9・16
	・大空町保育の必要性の認定に関する規則の一部を改正する規則制定について	H28・2・25	H28・2・25
	・大空町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則制定について	H28・3・18	H28・4・1
	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について	H28・3・28	H28・4・1
訓令	・修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について	H27・5・20	H27・4・1

#### (2) 主な計画等の策定状況

年 月 日	計 画 等 名
H21. 3. 30	大空町教育推進計画（平成21～28年度）
H25. 3. 31	大空町図書館第2期5ヶ年計画（平成25～29年度）
H25. 3. 31	大空町第2次子どもの読書活動推進計画（平成25～29年度）
H27. 5. 20	平成27年度大空町教育推進方針
H27. 6. 12	平成27年度大空町社会教育推進計画
H28. 3. 28	大空町いじめ防止基本方針

#### 4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員の定例会議や協議会のほか、オホーツク管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

このほか教育委員長は、毎回の定例町議会に出席している。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成27年 4月 2日	東藻琴農村環境改善センター	4名	学校職員辞令交付式
平成27年 4月 6日 ～ 平成27年 4月 9日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の入学式へ参列
平成27年 4月14日	町 内	5名	大空町教育懇話会
平成27年 6月 8日	網走市	教育委員長 教 育 長	オホーツク管内教育委員会協議会役員会・総会
平成27年 6月 9日	斜里町	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成27年 7月 8日 ～ 平成27年 7月 9日	札幌市・清水町	5名	北海道市町村教育委員研修会・視察研修
平成27年 7月24日	大空町役場	5名	第1回大空町総合教育会議
平成27年11月30日	東藻琴総合支所	5名	第2回大空町総合教育会議
平成27年12月 4日	網走市	5名	オホーツク管内市町村教育委員大会
平成28年 1月10日	議事堂文化ホール	4名	大空町成人式
平成28年 1月21日 ～ 平成28年 1月28日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の視察
平成28年 3月 1日 ～ 平成28年 3月19日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の卒業式へ参列
平成28年 3月25日	大空町役場	5名	第3回大空町総合教育会議
平成28年 3月25日	町 内	5名	大空町教育懇話会

## 5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員会	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員全体会議（3回）</li> <li>・平成27年度大空町社会教育計画の策定と反省評価</li> <li>・各種社会教育事業への参画・観察</li> <li>・自主研修事業の実施</li> </ul>
大空町教育支援委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の適正について</li> </ul>
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度大空町学校給食収支決算について</li> <li>・平成27年度大空町学校給食収支予算について</li> <li>・大空町学校給食費の決定について</li> </ul>
大空町スポーツ推進委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・各種社会体育事業の主催・支援・協力</li> <li>・自主研修について</li> </ul>
大空町青少年健全育成指導員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度活動計画について</li> <li>・大空町青少年健全育成町民会議との連携</li> </ul>
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度大空町図書館事業及び実績報告について</li> <li>・平成27年度大空町図書館事業計画について</li> </ul>
大空町青少年問題協議会	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の状況と育成環境について</li> <li>・青少年の健全育成・指導等について</li> <li>・青少年健全育成関係機関・団体の取組について</li> </ul>
大空町生涯学習奨励員会	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大空町検定の企画・運営</li> <li>・生涯学習情報の提供</li> <li>・町民の生涯学習活動支援</li> <li>・成人大学講座の企画・運営</li> </ul>
大空町学校評議員会	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換</li> <li>・各幼稚園、小中高等学校毎に評議員会を開催</li> </ul>
大空町文化財保護審議会	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財包蔵地等について</li> <li>・大空町指定文化財について</li> </ul>

## 6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

### (1) 通知・通達等

年月日	件名
H27. 4. 3	給与を減額しないことについての特例承認について
H27. 4. 8	連続して欠席し連絡が取れない児童生徒や学校外の集団との関わりの中で被害に遭うおそれがある児童生徒の安全の確保に向けた取組について
H27. 4. 15	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 4. 17	児童生徒の交通事故の防止について
H27. 4. 21	幼児児童生徒の安全確保及び学校の安全管理の徹底について
H27. 4. 22	いじめ問題への対応調査について
H27. 4. 28	給与を減額しないことについての特例承認についての一部改正について
H27. 4. 28	北海道学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則等の一部改正について
H27. 5. 15	水泳等の事故防止について
H27. 5. 15	武道必修化に伴う柔道の安全管理の徹底について
H27. 5. 18	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 5. 25	熱中症事故等の防止について
H27. 5. 29	「赴任に伴う旅行における自動車等の使用について」の一部改正について
H27. 6. 5	教職員の不祥事等の発生防止に向けた取組の実施状況について
H27. 6. 10	教育課程の適切な進行管理について
H27. 6. 15	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 6. 18	学校における体育活動中の事故防止等について
H27. 6. 18	児童生徒の交通事故の防止について
H27. 6. 29	命を大切にする教育の一層の充実について
H27. 7. 7	教職員の服務規律の保持について
H27. 7. 15	夏季休業に向けての児童生徒の指導等について
H27. 7. 21	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 8. 3	通学路の交通安全の確保の徹底について
H27. 8. 13	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 10. 7	児童生徒の交通事故防止について
H27. 11. 2	児童生徒の交通事故防止について
H27. 11. 2	児童生徒等の安全確保及び学校の安全管理の徹底について
H27. 11. 16	教職員の争議行為について
H27. 11. 16	教職員の争議行為に対する対応等について
H27. 11. 19	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 11. 20	薬物乱用防止に関する指導の徹底について
H27. 12. 4	教職員の服務規律の保持について
H27. 12. 8	冬季休業に向けての児童生徒の指導等について

H27. 12. 14	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H27. 12. 14	体罰に係る実態把握について
H27. 12. 25	インフルエンザに関する注意喚起について
H28. 1. 13	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H28. 2. 5	教育課程の適切な編成・実施及び授業時数の確保等について
H28. 2. 12	学校職員の交通違反・事故発生状況について
H28. 2. 26	学年末から学年始めにかけての生徒指導等について
H28. 3. 2	教職員の勤務状況に係る実地指導報告について
H28. 3. 28	大空町いじめ防止基本方針の策定について

## (2) 校長会議及び教頭会議における示達等

校長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の園長・校長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容は全く同様なので、ここでは校長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主 な 示 達 等
H27. 4. 2 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任命課について</li> <li>・平成27年度当初人事異動について</li> <li>・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について</li> <li>・学校経営の推進について</li> <li>・学校危機管理体制について</li> <li>・法令遵守義務違反者に対する教育長からの指導について</li> <li>・学校経営報告書の提出について</li> <li>・平成27年度「学校経営計画書」の提出について</li> <li>・平成27年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について</li> </ul>
H27. 4. 14 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度「大空町学び推進月間・5月（大空町学力・体力向上プラン）」の推進について</li> <li>・平成27年度大空町教育推進方針（素案）について</li> <li>・平成27年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について</li> <li>・挨拶のできる子、はじめのある子、ねばり強い子の育成強化について</li> <li>・校内外の教育環境整備について</li> <li>・3月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
H27. 5. 15 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度学校職員評価の実施について</li> <li>・6月期の勤勉手当に係る評定・判定について</li> <li>・大空町立学校ICT推進検討委員会（仮称）の設立について</li> <li>・性同一障害に係る児童・生徒への対応について</li> <li>・先生のための教育辞典「エデュペディア」について（情報提供）</li> <li>・4月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>

<p>H27. 6. 18 (第4回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の勤勉手当について</li> <li>・平成28年度教頭昇任候補者について</li> <li>・平成27年度全国学力・学習状況調査結果の公表方針について</li> <li>・教育課程の適切な管理について</li> <li>・学校保健委員会の設置について</li> <li>・北海道教育委員会配置の研修講師について</li> <li>・5月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
<p>H27. 7. 23 (第5回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第43回交通安全大会・第65回社会を明るくする運動大会参加お礼について</li> <li>・教育課程の適切な進行管理について</li> <li>・長期休業中の学習指導について</li> <li>・教職員の服務規律の保持について</li> <li>・平成28年教頭候補者について</li> <li>・平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針について</li> <li>・6月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
<p>H27. 8. 17 (第6回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について</li> <li>・平成28年度校長・教頭人事面談の実施について</li> <li>・大空町いじめ防止基本方針の策定について</li> <li>・7月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
<p>H27. 9. 28 (第7回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度上半期学校課題解決スケジュールの評価結果及び下半期学校課題解決スケジュールの提出について</li> <li>・平成27年度全国学力・学習状況調査結果の活用について</li> <li>・各学校における平成28年度人事体制について</li> <li>・8月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
<p>H27. 10. 20 (第8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月期における勤務手当の給与決定手続きについて</li> <li>・全国学力・学習状況調査、及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査の公表スケジュール等について</li> <li>・平成28年度当初人事異動に係る教育長面接の実施について</li> <li>・平成28年度教職員辞令交付式について</li> <li>・9月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
<p>H27. 11. 19 (第9回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度「大空町学校評価」の実施について</li> <li>・国旗・国歌の適切な実施について</li> <li>・教育課程の適切な編成・実施及び授業時数の確保について</li> <li>・平成27年度大空町教育委員会学校訪問実施要領（案）について</li> <li>・10月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>

H27. 12. 18 (第10回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年1月1日昇給における給与決定手続きについて</li> <li>・教職員の服務規律の保持について</li> <li>・インフルエンザの感染予防の徹底と適時、的確な対応について</li> <li>・11月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
H28. 1. 29 (第11回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項について</li> <li>・12月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
H28. 2. 18 (第12回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について</li> <li>・平成27年度大空町教育推進方針の評価について</li> <li>・平成28年度大空町教育行政執行方針（素案）について</li> <li>・学校評価の実施について</li> <li>・平成28年度学校評議員の推薦について</li> <li>・1月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>
H28. 3. 17 (第13回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員評価結果の提出について</li> <li>・学校評価結果の分析とまとめの提出について</li> <li>・学校評議員会の開催結果について</li> <li>・勤勉手当及び査定昇給の評定記録について</li> <li>・平成28年度教職員人事について</li> <li>・主任等の命課状況の報告について</li> <li>・平成28年度全国学力・学習状況調査について</li> <li>・入学式の日程について</li> <li>・転出入に伴う挨拶回りの取り扱いについて</li> <li>・2月の学校経営報告書の交流について</li> </ul>

## 7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

### (1) 情報の提供

情報誌等関係	掲載内容
広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	広報『おおぞら』に生涯学習情報「はばたき」欄、『まちのおしらせ』に掲載 ・各種社会教育事業の情報 ・社会教育関係団体の情報 ・大空町図書館の情報 ・大空町内高等学校の情報 随意掲載 ・幼稚園児の募集 ・小学校入学児童の紹介 ・幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集
町ホームページへの掲載	・大空町教育推進計画 ・大空町図書館第2期5ケ年計画 ・大空町第2次子どもの読書活動推進計画 ・平成27年度全国学力・学習状況調査結果 ・平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ・大空町いじめ防止基本方針
	・町民の文芸欄 ・文化公演の案内 ・町民文化祭の案内 ・各種募集案内 ・奨学生の募集 など

### (2) 図書館閲覧

平成27年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（8月発行）	・平成27年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など） ・平成27年度大空町社会教育推進計画 ・各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	---

### (3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き、全町分を1冊にまとめて掲載

## 8 平成27年度教育関係予算の最終状況

平成27年度教育関係の最終予算は、1,189,414千円で、一般会計総予算の約14%を占めている。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
【民生費】	45,037	5 幼稚園費	73,533
2 児童福祉費	45,037	(1) 幼稚園費	73,533
(2) 児童措置費	1,298	6 社会教育費	123,646
(3) 保育所費	43,739	(1) 社会教育総務費	46,316
【教育費】	1,144,377	(2) 青少年教育費	6,114
1 教育総務費	155,931	(3) 芸術文化振興費	8,393
(1) 教育委員会費	1,715	(4) 図書館費	43,742
(2) 事務局費	152,868	(5) 社会教育施設費	19,081
(3) 奨学金	355	7 保健体育費	281,101
(4) 教員住宅費	993	(1) 保健体育総務費	10,099
2 小学校費	299,770	(2) 体育施設費	163,725
(1) 学校管理費	281,835	(3) 給食センター費	107,277
(2) 教育振興費	17,935	計	1,189,414
3 中学校費	148,410		
(1) 学校管理費	36,617		
(2) 教育振興費	10,630		
(3) スクールバス運行費	101,163		
4 高等学校費	61,986		
(1) 定時制高等学校管理費	24,250		
(2) 教育振興費	8,185		
(3) 高等学校実習費	20,910		
(4) 寄宿舎費	8,641		

## 9 平成27年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費(千円)	主な事業内容
<b>児童福祉費</b>		
◇豊住保育園管理運営事業	32,403	・保育園運営費
◇東藻琴保育園管理運営事業	11,246	・保育園運営費
◇広域入所事業	1,298	・他市町村保育所に入所委託
◇託児通所助成事業	90	・託児通所へ一部助成
<b>教育総務費</b>		
◇教育委員会費	1,715	・教育委員の活動
◇事務局費	152,868	・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・中体連等への補助 ・学校教育研究会への補助 ・網走東学区高等教育機関への通学費等の経費助成 ・芸術文化鑑賞、ファームスクール ・高等学校制服購入費補助 ・高等学校生徒寄宿受入に対する補助 ・女満別高等学校生徒寄宿舎運営 ・学校教育施設建設基金積立金
◇奨学金貸付事業	355	・経済的に就学困難な者に対する学資貸付 ・入学資金利子等助成
◇教員住宅費	993	・教員住宅管理費
<b>小学校費</b>		
◇女満別小学校管理運営事業	28,352	・小学校運営費
◇東藻琴小学校管理運営事業	22,743	・小学校運営費
◇東藻琴小学校大規模改修事業	230,740	・外部改修工事
◇小学校教育振興事業	9,082	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・英語活動の推進
◇女満別小学校教育振興事業	5,370	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴小学校教育振興事業	3,483	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
<b>中学校費</b>		
◇女満別中学校管理運営事業	22,434	・中学校運営費
◇東藻琴中学校管理運営事業	14,183	・中学校運営費
◇中学校教育振興事業	4,206	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助
◇女満別中学校教育振興事業	3,564	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校教育振興事業	2,196	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇語学指導外国青年招致事業	664	・語学指導助手による語学指導経費

◇スクールバス運行事業	101, 163	・スクールバス運営費 ・スクールバス更新(2台)
<b>高等学校費</b>		
◇東藻琴高等学校管理事業	24, 250	・高等学校運営費
◇東藻琴高等学校教育振興事業	8, 185	・研修・活動補助費 ・高校教育振興基金積立金
◇東藻琴高等学校実習事業	20, 910	・実習運営費
◇東藻琴高等学校寄宿舎管理事業	8, 641	・寄宿舎管理運営費
<b>幼稚園費</b>		
◇女満別幼稚園管理運営事業	52, 468	・幼稚園運営経費
◇東藻琴幼稚園管理運営事業	21, 065	・幼稚園運営経費
<b>社会教育費</b>		
◇生涯学習推進事業	11, 710	・教育文化合宿、各種講座 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興 ・子育て支援活動
◇社会教育行政運営事業	750	・社会教育委員の活動
◇青少年育成協会補助事業	33, 440	・大空町青少年育成協会への補助金 (事業実施等)
◇青少年教育振興事業	2, 308	・青少年合宿、各種研修会参加 ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援
◇姉妹都市・友好町交流事業	2, 818	・稲城市及び氷川町との教育交流
◇青年教育振興事業	951	・成人式 ・青年団体協議会活動への支援 ・青年団体連携会議への支援
◇青少年健全育成運営事業	453	・青少年健全育成指導員の活動
◇芸術文化振興事業	8, 393	・町民文化祭(文化展及び芸能祭)への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・文化財保全活動 ・文化財保護審議会委員の活動 ・女満別郷土芸能保存会湖郷太鼓への支援
<b>施設管理費</b>		
◇伝承館管理運営事業	2, 537	・指定管理委託
◇生涯学習センター管理運営事業	3, 424	・清掃委託 他
◇体育施設一般管理事業	13, 652	・清掃委託 他
◇多目的運動広場改修事業	72, 188	・施設改修、グラウンド芝生整備
◇体育施設管理運営事業	9, 305	・武道館、屋外ゲートボール場、すぱーく、艇庫、 スキー場、多目的運動広場、相撲場
◇ふるさと資料館施設管理事業	122	・施設管理

◇山園ふるさとセンター施設管理事業	252	・施設管理
◇研修会館管理運営事業	12, 175	・指定管理委託
◇図書館管理運営事業	43, 742	・指定管理委託 ・図書、備品等整備、運営協議会委員の活動
◇ゲートボールセンター管理運営事業	32, 831	・指定管理委託、外壁改修工事
◇社会教育施設一般管理事業	571	・社会教育施設管理
<b>保健体育費</b>		
◇保健体育総務事業	10, 099	・スポーツ推進委員報酬 ・学校開放事業、スポーツ活動 ・町民大会への補助 ・体育協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・ウインタースポーツ実行委員会への補助 ・総合型地域スポーツクラブ支援 ・上部大会への出場経費補助
◇B&G海洋センター管理運営事業	35, 749	・指定管理委託 ・海洋クラブへの活動支援
◇給食センター管理運営事業	107, 277	・女満別学校給食センター管理運営 ・東藻琴学校給食センター管理運営 ・学校給食運営委員報酬

## 第2部 学校教育活動に係る反省・評価

### 1 平成27年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成27年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの関わりを明らかにしてある。

#### 5段階評定尺度

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変よかった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。   |
| 4（よかった）   | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。    |
| 3（普通）     | 実施はできたが、問題・課題がある。             |
| 2（工夫が必要）  | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（改善が必要）  | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。   |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

#### 平成27年度大空町教育推進方針の反省・評価(学校教育関係分)

### 1 確かな学力の定着と自立する生き方を育む教育活動の充実を図る。(基本目標1～基本方向1, 2) 【4.01】

#### 〈具体的方策〉

- (1) 授業改善、少人数・習熟度別指導、放課後学習、長期休業中の補充学習などにより、確かな学力の定着を目指す。(観点1) (4.40)

〈評価〉①聞き方、話し方、規律など学習の素地を培う意図的な活動を幼児の発達段階に合わせ取り組んだ。

②放課後補充学習で「チャレンジ教室」を平日の放課後に実施し、児童への指導を行うことができた。

③習熟度別指導の時間数を増やし、個に応じた指導に努めた。

④長期休業中の学習会を「朝活」事業と連携して開催し、多くの生徒が参加するとともに、教師も積極的に関わり学力定着を図ることができた。

⑤研修テーマを設定し、授業改善を目指して一人ひとりが授業研究を実施することができた。

- (2) 家庭と連携し、児童・生徒が自ら計画を立てて学習に取り組む習慣の定着を図る。(観点1) (4.00)

〈評価〉①家庭学習の取組、授業におけるペア学習やグループ学習の取組、繰り返し学習の取組を継続したことで、学力が向上し、学校評価も高評価となった。

- (3) 全国学力・学習状況調査結果を公表するとともに分析を行い、学習指導方法の改善に活かす。(観点1) (3.80)

〈評価〉①全国学力・学習状況調査及びチャレンジテストの結果分析を行い、児童・生徒の課題を明確にするとともに授業改善を図った。

**(4) 全校統一した学習規律の指導の徹底を図る。(観点1) (4.14)**

〈評価〉①今年度も学習規律の徹底を図ることを共通して取り組んだ。  
②話す・聞く(聴く)ことの基本を日常の場面で伝えることに努めた。

**(5) ICT機器等の効果的な活用や指導方法の工夫改善に努める。(観点1) (3.80)**

〈評価〉①実物投影機、プロジェクターの全学級配置によりICT機器の活用が進んだ。  
効果的な活用に向けて更に指導方法の工夫改善が必要である。

**(6) コミュニケーション能力の育成を図るため、音読や発表力を重視する。(観点2) (4.00)**

〈評価〉①自らの考えや思いを発表する場を多く設け、コミュニケーション能力を高めることができた。  
②地域人材を積極的に活用したカリキュラムを組み、様々な人との交流を積極的に図ることで、コミュニケーション力が育まれた。

**(7) 幼・小・中・高の外国語教育の指導充実を図る。(観点1,5) (4.14)**

〈評価〉①語学指導助手、英語活動推進教諭を配置し、幼・小・中・高の外国語教育の推進に努めた。

**(8) 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成など、特別支援教育の充実に努める。(観点3) (4.00)**

〈評価〉①「事例に学び実践力を高める」を目指し、園内委員会を中心に教師のスキルアップを図った。実践的な指導計画となるよう記録様式の改善に向けて検討した。  
②個別の指導計画は、園内委員会にて必要に応じた記録のとり方や指導の在り方について再検討した。  
③特別支援コーディネーターとの連携を通して、今後はよりきめ細かな個に応じた指導の計画を充実させることが課題である。

**(9) 各校種におけるキャリア教育に係る学習内容を整理し、体系化する。(観点8) (3.80)**

〈評価〉①キャリア教育の充実に向けて、小・中学校の連携を図り、現在の取組を更に整理・体系化することが必要である。  
②地域人材を活用した職場体験・職場訪問の充実を図るため、学校と地域が連携した体制を整備することが必要である。

**2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。(基本目標2～基本方向3, 4) [3.78]**

**〈具体的方策〉**

**(1) 「私たちの道徳」を活用し、道徳の時間の指導の充実を図る。(観点10) (3.20)**

〈評価〉①その都度その場において、全体や対象となる園児に対する適切な指導・支援の積み上げで心の成長を促した。  
②参観日等で道徳の授業公開を実施した。  
③道徳の時間はもちろん、様々な教科で一層活用していく必要がある。  
④価値観が多様化しているため、学校・家庭・地域が連携して児童生徒と関わり、豊かな心を育む方策が必要である。

**(2) 町の図書館との連携により児童・生徒の読書活動の充実を図るとともに、「朝読」「家読」運動を推進する。(観点11) (3.86)**

〈評価〉①学校図書館司書の読み聞かせやアニメーションは、保護者や幼児への興味のきっかけとなった。  
②学校図書館司書の巡回により、児童の読書量が飛躍的に伸びた。  
③「朝読」は定着しているが「家読」については定着していないことから、一層

の取組が必要である。

(3) いじめや不登校など問題行動の早期発見・早期対応と情報の共有化を図る。(観点13) (4.14)

〈評価〉①いじめ等の問題行動については、特別支援コーディネーターとの連携を通して、担当分掌を中心に組織的に対応した。

②コミュニケーション力の高まりから問題行動は減少している。

③「大空町いじめ防止基本方針」を策定し、更なる学校・家庭・地域・関係機関の連携による未然防止・早期発見・早期対応と情報共有が必要である。

(4) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を公表するとともに分析を行い、体力向上に向けた指導方法の改善に活かす。(観点14) (4.00)

〈評価〉①体育専科教諭の配置を受け、体育の時間の指導を充実させるとともに、縄跳び等を取り入れ体力向上を図った。

(5) 学校における遊びや体育の充実及び家庭における運動の奨励により、子ども達の体力づくりを推進する。(観点14) (3.86)

〈評価〉①部活動のみならず様々な体育授業の取組により、体力づくりが積極的に推進されている。

②冬季の体育授業において、歩くスキーを実施して体力向上を図った。

(6) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」など、子ども達の基本的な生活習慣（生活リズム）の確立に努める。(観点15,25) (4.00)

〈評価〉①振り返りや発表の機会を設け、実態の把握から理解につなげ、適切な指導に活かした。

②生活リズムチェックシートの活用を図ることで、学習、運動、読書などの基本的な生活習慣を身に付けるための意識づけにつながった。

③基本的な生活習慣の確立についての啓発を継続しているが、朝食の未摂取など課題は多い。

(7) 食に関する年間指導計画に基づき、発達段階に応じた栄養教育指導の充実を図る。

(観点15) (3.29)

〈評価〉①食の年間指導計画を通して、健康な心と体の育成が図られている。

②栄養教諭の配置による食に関する指導は、現状まだ模索中で十分に活かされていない。発達段階に応じた栄養教諭指導の充実が更に望まれる。

(8) 防災教育の充実を図る。(観点17) (3.86)

〈評価〉①全ての幼稚園・学校で訓練が行われ、防災についての児童生徒の意識は高まり、避難訓練においては大きな課題は見られなくなってきている。

②避難訓練のほか、不審者対応の訓練を実施した。

③大規模災害発生時の関係機関連携による訓練も必要である。

**3 信頼に応える学校づくりを推進する。(基本目標3～基本方向5, 6)**

**【4.00】**

**〈具体的方策〉**

(1) 学校評価(自己評価、児童・生徒評価、学校関係者評価など)をもとに学校改善を図るとともに、結果の公表により開かれた学校づくりを推進する。(観点18) (4.14)

〈評価〉①常に学校から情報を発信し、教育活動を公開している。

②学校評価について、評価しやすいように改善し回収率アップにつながった。

③自己評価・保護者アンケートについては、評価項目・質問項目について園内研究を検証する等の見直しが必要である。

(2) 幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校の接続・連携をスムーズに行うための方策の研究を継続するとともに、異年齢の子ども達の経験を広めるため、幼・小・中・高校間及び同校種間の連携や交流を推進する。(観点19) (3.43)

〈評価〉①昨年に引き続き、関係機関や各学校との連携及び交流事業を研究テーマとし、保育活動を充実させることができた。

②幼・小・中・高の異校種間の連携、交流活動が進んでいる。今後は更に充実した交流を推進するとともに、同校種間においても連携強化が必要である。

(3) 学校教育指導を生きたものとするため、授業公開や全体協議の充実を図る。(観点21,22) (3.86)

〈評価〉①学校教育指導については、1日日程の中で特設授業及び研究協議を実施していく。

②授業公開や全体協議については、更なる工夫改善が必要である。

(4) 大空町学校教育研究会の活動などを通して、学校間における授業交流(公開研究会)や教職員の交流を推進する。(観点22) (3.57)

〈評価〉①大空町学校教育研究会英語部会と連携して管内規模の公開研究会を開催することができた。

②学校間における授業交流を更に活性化させていく必要がある。

(5) 授業研究等校外研修の充実により、教職員の専門性の向上を図る。(観点21,22) (4.00)

〈評価〉①校内研修においては研修意欲が高まっている。校外研修も多くの先生が研究大会に参加し、資質能力の向上を図ることができた。

②幼稚園での園内研修や大空町学校教育研究会部会での交流、各種研修会に参加することができた。専門性・質の向上に向けては継続的な研修が必要である。

#### 4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7,8) 【4.00】 〈具体的方策〉

(1) 預かり保育に係る教育課程を充実する。(観点26) (4.00)

〈評価〉①預かり保育は、幼稚園における教育課程との関連付けを深め、計画的に指導を進めている。

②限られた施設、制約の中で保護者の多様なニーズに応えていく必要がある。

③預かり保育に対する園としての考え等について、保護者への啓蒙・理解が必要である。

(2) 幼保の連携を図るとともに、子ども・子育て支援制度の定着に努める。(観点26) (4.00)

〈評価〉①幼稚園と保育園の連携をスムーズにとっている。子ども・子育て支援制度の定着に向け、保護者への周知など環境整備に努めた。

②2歳児と3歳児の交流を計画的に実施し、互いに保育を見合う機会を設け保育の質向上に努めた。

(3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を充実する。(観点27) (4.00)

〈評価〉①幼稚園を開放し、未就園の親子に遊びの場を提供するとともに、子育ての情報発信をすることができた。

(4) PTAや関係機関と連携し、緊急時の対応の仕方など児童・生徒の安心・安全な環境づくりを推進する。(観点30) (3.71)

〈評価〉①PTAの協力による「不審者警戒巡視」など、地域との連携が図られた。

(5) 地域の自然や人材、施設を積極的に活用し、地域に開かれた学校運営を推進する。

(観点29)

(4.29)

〈評価〉①総合的な学習の時間における地域人材を活用した取組や職場体験の実施など、地域と連携した取組の充実を図ることができた。

②相撲や水泳、スキー学習などで地域住民や外部指導者の協力を得られた。

③地域コーディネーターとの連携、地域の人材や自然・施設を活用した授業や体験活動を行うことができた。

## 2 各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校（幼稚園）経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

各幼稚園、各小中高等学校からは、年度末に学校評価結果が報告書として提出されているので、ここでの報告は割愛する。

## 第3部 社会教育活動に係る反省・評価

### 1 平成27年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成27年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

#### 5段階評価尺度

5（大変よかった）	所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4（よかった）	若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3（普通）	実施はできたが、問題・課題がある。
2（工夫が必要）	所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。
1（改善が必要）	所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

※下の表中の【 】内の数値は、5段階の評価尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

#### 平成27年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

### 1 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。（基本目標4～基本方向7，8）

【3.65】

#### 〈具体的方策〉

- （1）家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。（観点25,29）（3.80）

〈評価〉①家庭教育講座に参加する親の仲間づくりの場から、自主的な学習活動へつながるような事業展開の取組とリーダー養成が必要である。

②放課後子どもプラン推進事業は、子育て支援センターや児童センター事業との連携や他の関係機関との連携により事業を展開する必要がある。また、協力スタッフの人材育成・確保が必要である。

- （2）子ども達の様々な体験活動や交流機会を充実し、自ら考え行動する力の育成と同世代・異世代交流の推進に努める。（観点28）（3.40）

〈評価〉①ジュニアリーダーボランティア研修会を開催するとともに子ども会育成連絡協議会が主催するジュニアリーダー研修会を支援するなど、宿泊を伴う体験学習の充実に向け団体生活の中から少年のリーダー意識を高めることができたが、宿泊を伴う事業への子どもの参加が少ないため魅力あるプログラムづくりを検討する。

- （3）子ども達が安心できる環境づくりのため、放課後子ども教室など社会教育事業の指導者やボランティア体制の充実を図る。（観点29,32）（4.00）

〈評価〉①青少年を取り巻く各種団体によるイベント等の際の補導・巡視活動などの活動により子どもたちを守る体制づくりを推進している。

②大空町青年団体協議会や大空町青年団体連携会議の活動を支援することを通して青年リーダーの養成に努めている。

(4) 大空町青少年健全育成町民会議を中核として関係組織間の連携強化を図り、子どもを守り育てる環境づくりに努める。(観点28, 30) (3. 40)

- 〈評価〉①青少年育成協会と連携して青少年健全育成研修会を開催し、青少年の健全育成を考える機会の拡充に努めた。しかし、研修会への参加者が少なかったため、各種青少年団体との更なる連携が必要である。
- ②青少年健全育成顕彰式並びに交流会を開催し、青少年の善行を称えるとともに青少年健全育成団体の意識啓発の場とした。今後も顕彰基準などの見直しを行いながら継続して実施する。
- ③長期休業中の補充学習サポートと体力づくりのため、本年度はじめて事業を実施した。参加した保護者、児童からは好評であったが、楽しめるプログラムを検討する必要がある。

## 2 豊かな学びをつくる生涯学習を推進し、学校・地域と連携した社会教育活動を展開する。

(基本目標5～基本方向9, 10)

[3. 20]

### 〈具体的方策〉

(1) 多様な学習ニーズや各種事業に対する意見・要望等を把握し、町民の主体的な学習活動の奨励や生涯学習事業の推進に活かす。(観点31) (3. 30)

- 〈評価〉①住民ニーズを把握しながら、文化的・趣味的生涯学習講座を実施した。また、各関係機関・団体等と連携した講座の開催に努めたが、当初計画よりも事業実施ができなかった。
- ②教育委員会と生涯学習奨励委員会が連携し生涯学習講演会を開催するとともに、大空町を深く理解されるよう「大空町検定」に取り組んだ。町の文化の継承や町民の交流を見据えた内容になるようしっかり進めていきたい。
- ③各種講座は実施したが、成果の活用機会の提供にまでは至っていない。
- ④文化会館改修記念として、全国放送となる「ラジオ深夜便のつどい」を開催し、多くの町民の参加があった。

(2) 各種団体や生涯学習実践者等と連携して社会教育事業の充実を図り、生涯学習の普及に努める。(観点33) (3. 30)

- 〈評価〉①成人・女性団体など各種団体への支援を行っているが、自主自立に向けた支援をしながら併せてリーダー養成に努めていく必要がある。
- ②課題などについては、関係機関・団体と協議を行い解決の方策を検討している。

(3) 学校との連携により、家庭教育の振興と少年教育事業の充実を図るとともに姉妹都市・友好町交流を推進する。(観点33) (3. 40)

- 〈評価〉①姉妹都市稲城市との児童(小学5年生)交流及び友好町氷川町との生徒(中学2年生)交流は、コミュニケーション能力や姉妹都市・友好町意識を高める体験型事業として重要な位置づけにあり、事業全体の見直しを図りながら推進している。近年、参加者が定員に満たない年が続いているので、参加対象者の拡充など事業の見直しを検討する必要がある。
- 平成26年度、吹雪で訪問できなかった当時の5年生も稲城市へ訪問することができ、学校では体験できない貴重な体験の場となった。

(4) 社会教育(体育)施設の利用促進と適正な維持管理及び計画的な整備充実を図る。

(観点35, 41)

(3. 00)

- 〈評価〉①指定管理者と連携を図りながら施設の適正な維持管理に努めているが、老朽化に

より修繕箇所が多くなっているため、計画的な施設整備を行っている。

②町民に親しまれる施設の運営について検討し、指定管理者と連携し施設の有効活用を図っていく。

(5) 読書活動及び図書館活動を推進するための環境づくりに努める。(観点11, 34) (3.00)

〈評価〉①図書館システムを有効に活用するため、各小中学校に学校連携システムを導入し有効活用を図ったが、今後は、学校と連携しながらシステムの有効活用について検討していく必要がある。

②指定管理者である青少年育成協会と連携を密にしながら読書活動や図書館活動の充実を図っている。

### 3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12) 【3.38】

#### 〈具体的方策〉

(1) 歴史や文化等を知り後世に遺すために、郷土資料の整備や文化財の保護・保全をさらに進めるとともに、町民が主体となる伝承事業や歴史・文化に関する団体等の活動を支援する。(観点36) (3.25)

〈評価〉①郷土資料室の資料収集や維持管理に努めているが、町民に広く関心を持ってもらえるような取組が必要である。

②郷土・歴史文化保勝会と連携を図りながら、郷土資料の活用を検討している。

③女満別湿生植物群落について、保全対策の一環として連携組織を立ち上げ、保全に向けて継続的に調査研究を行っていく。町民にも自然環境の保全意識を高めてもらう取組が重要である。

(2) 町民が主体となった芸術・文化活動を推進し、芸術文化にふれる機会の拡充に努める。

(観点37) (3.50)

〈評価〉①文化団体連絡協議会と連携して町民文化祭を開催しているが、参加団体が減少傾向にあり、団体の育成や新規団体の育成が必要である。

②文化団体協議会加盟団体の高齢化による会員不足が深刻な課題であるため、カルチャーセミナー等を開催し、町民が文化に関心を持てる仕組みを作っていく必要がある。

(3) 町民が気軽にスポーツ活動に親しみ、参加できる機会や場を提供する。(観点39)

(3.40)

〈評価〉①各種スポーツ大会を開催し、町民のスポーツ活動の場を提供するとともに自治会交流の場とすることができた。スポーツ大会によっては参加する自治会等が少なくなっているため、事業の周知を徹底し広く参加を呼びかける必要がある。

②幼児から高齢者が参加するスポーツの振興のため各種マラソン大会を実行委員会形式で開催した。

③各種スポーツ教室やスポーツ縁日を開催するなど、町民にスポーツ体験活動の場を提供した。

④大空町10年を記念して、町民運動会を実行委員会形式により実施し、多くの町民が運動会及び交流会に参加し、両地区住民の融合が図られた。

⑤町民に高度な技術を体験できる機会を創出するため、スポーツ合宿誘致を継続して実施したほか、新規種目となるバレーボール合宿を誘致した。

⑥体育協会と連携を密にし、新たな指導者の発掘や育成に努めるため、各種スポーツ教室の開催や、育成者資格取得の経費の一部を補助する制度を創設した。

## 2 平成27年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成27年度大空町社会教育推進計画を作成しており、下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| ① 生涯学習推進事業     | ～ 6の大事業・12の中事業・その他小事業で構成 |
| ② 家庭教育・子育て支援事業 | ～ 2の大事業・5の中事業・その他小事業で構成  |
| ③ 青少年健全育成事業    | ～ 3の大事業・9の中事業・その他小事業で構成  |
| ④ 芸術文化振興事業     | ～ 2の大事業・9の中事業・その他小事業で構成  |
| ⑤ 保健体育振興事業     | ～ 2の大事業・8の中事業・その他小事業で構成  |

### ◇本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成27年度に実施する各事業をA（目的やねらい）・P（計画）・D（実施）・S（評価）・I（改善）のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づけている。

### ◇評価の活用

平成27年度の実績・評価の結果明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

## 平成27年度社会教育事業の反省・評価結果の概要

### 1 生涯学習推進事業 総合判定 《3.45》

〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕

〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

- |  |               |
|--|---------------|
| 1 成人教育(講座) [町民の自主的な学習活動を支援する]                | <b>【2.88】</b> |
| (1) 生涯学習奨励員協議会事業 (3.00)                      |               |
| ①大空町ふるさと検定 (3.00) ②生涯学習講演会 (3.00)            |               |
| (2) 生涯学習講座 (2.75)                            |               |
| ①創年講座 (2.00) ②生涯学習講座 (3.00) ③生涯学習出前講座 (2.00) |               |
| ④NHKラジオ深夜便のつどい (4.00)                        |               |

#### 《総括的な反省・評価》

- ①生涯学習奨励員が主体となり、「大空町検定」の作成に取り組んだ。町民の文化の継承、町民交流となるように継続して実施する。参加者をもっと集めるPRや開催時期の検討が必要である。
- ②生涯学習奨励員と教育委員会の連携により、誰でもが参加できる講演会を開催した。参加者の反応もよく、よい企画で開催することができた。
- ③各種関係機関との連携により、町民に学習機会(教養講座)を提供することができたが、計画よりも少ない開催となった。
- ④大空町10年を記念し、文化会館リニューアルオープン記念として、NHKラジオ深夜便公開録音を実施し、多くの町民や町外者が集まった。

2 高齢者教育 [高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する]

**【4.00】**

(1) 大空町ことぶき大学 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①高齢者大学は、教養や能力の習得の場の他、出会いや交流の場として大きな役割を担っている。様々な活動により文化の継承や生き甲斐づくりにつながる事業展開ができたが、高齢者を取り巻く社会環境や高齢者福祉施策の在り方が大きく変化しているため、自らが選択し目標を持たせるとともに運営に参画できるような魅力あるプログラムの作成が必要である。
- ②三町で持ち回りの高齢者大学が大空町で開催され日頃の活動が発表されたが、近隣市町の高齢者との交流機会の創出も検討する必要がある。

3 各種団体育成(事業) [各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する]

**【3.33】**

(1) 女性団体育成事業 (3.00)

- ①女性団体の支援 (3.00) ②大空町女性のつどい (3.00) ③友愛セール&フリーマーケット (3.00) ④大空町女性研修 (3.00)

(2) P T A 育成事業 (3.00)

(3) 教育文化合宿誘致事業 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①女性団体は様々な活動や研修事業を展開しているが、団体活動を広く周知する工夫と自立化、活性化を促す支援が必要である。
- ②P T A 育成事業については、大空町P T A 連合会と連携しながら各学校P T A の活動を支援している。家庭内教育の重要性が高まっていることから、個々の組織ではなく連合会としての連携を深めていく必要がある。
- ③教育文化合宿誘致事業については、バスケットボール・玉川大学梅沢ゼミ・北海学園札幌高等学校相撲部の合宿受け入れを行い、効果的な合宿成果が上がっているが、平成27年度は、札幌の山の手高校女子バレーボール部の合宿を新規に誘致した。合宿誘致事業により、より専門的な体験機会の充実と地域の活性化のため新たな団体の誘致活動を展開する必要がある。

4 学社連携(融合)・人材育成(事業) [各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する]

**【4.00】**

(1) 姉妹都市交流事業 (4.00)

- ①稲城市児童交流 (4.00)

(2) 友好町交流事業 (4.00)

- ①氷川町生徒交流 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①平成26年度吹雪のため稲城市訪問できなかった児童も一緒に訪問し、貴重な体験ができた。
- ②稲城市児童交流は減少傾向にあるため、全小学校にも参加できるよう全庁的な取組としたい。
- ③氷川町生徒交流は、教育委員会と参加する保護者で構成する保護者会との連携により中学2年生同士の相互交流事業として定着しているが、定員に満たない年が続いていることから、事業の内容や募集要項等を検討する必要がある。

<p>5 図書館活動・・・ 指定管理者への委託事業 [町民の読書活動や学習活動の促進に努める] <span style="float: right;"><b>[3.00]</b></span></p> <p>(1) 図書館活動の推進 (3.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">①図書館活動への支援 (3.00) ②ボランティア活動への支援 (3.00)</p> <p>(2) 読書普及及び利用促進活動 (3.00)</p> <hr/> <p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①図書館システムが更新され、図書館業務の効率化が図られた。</p> <p>②学校連携システムを導入したことにより、学校と図書館の連携が深まるとともに児童・生徒の図書貸出がスムーズに行われ、貸出冊数が増加した。</p> <p>③図書館ボランティアは、図書普及促進にとって重要な役割を担っているが、女満別地区ボランティアの結成のため人材の育成が必要である。</p> <p>④指定管理者の自主事業により、図書館の利用促進につながる事業を多数実施している。今後も読書推進につながる事業を継続していけるよう支援する。また、学校図書館の充実のために司書を巡回させているが、図書館と連携した事業展開を行う必要がある。</p>
<p>6 生涯学習啓発(事業) [町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する] <span style="float: right;"><b>[3.50]</b></span></p> <p>(1) 生涯学習関係情報周知 (4.00)</p> <p>(2) 生涯学習相談 (3.00)</p> <hr/> <p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①生涯学習の広報については、毎月広報誌に掲載しており、各種情報の提供や各種団体の事業報告などの情報提供ができた。</p> <p>②生涯学習の相談体制は整っているものの、新たな学習機会の創出までには至らなかった。</p>

## 2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3.34》 [基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実]

<p>1 家庭教育・子育て支援(事業) [行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める] <span style="float: right;"><b>[3.67]</b></span></p> <p>(1) 家庭教育支援基盤形成事業 (3.67)</p> <p style="padding-left: 20px;">①家庭教育支援チームの設置 (4.00) ②子育てサポーターのリーダーの養成 (4.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">③子育て・親育ち講座の実施 (3.00)</p> <p>(2) 子育て機能強化推進事業 (3.00)</p> <p>(3) 家庭教育相談事業(家庭教育相談員の配置) (4.00)</p> <p>(4) 子育て支援ネットワーク充実事業 (4.00)</p> <hr/> <p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①子育て支援基盤の形成には、福祉部局の児童センター事業と連携し、町全体での取組を考えることが必要であるとともに、両地区のスタッフや他部局スタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、現場の意見を事業に反映させていく必要がある。</p> <p>②子どもの運動能力の基礎を培う重要な乳幼児期の子どもを対象として、親子遊びや講演会を実施したが、参加者が少なく開催時期や周知方法の検討が必要である。</p> <p>③幼稚園教諭、児童クラブ指導員との子育てに関する情報共有を図る必要がある。</p> <p>④核家族化により家庭の教育力が低下している昨今、子育てに関する相談業務や子育て支援講座を通し、子育てに関する細やかなアドバイスが必要となっている。</p>
---

⑤家庭の教育力向上の見地から、子育てを支援する関係各課との連携強化に努める必要がある。
<b>2 家庭教育・子育て支援情報の発信</b> 【町民の読書活動や学習活動の促進に努める】 <b>【3.00】</b>
(1) 各種支援情報の発信 (3.00)
《総括的な反省・評価》
①各種の広報媒体を活用して情報提供しているが、情報が活用されていない状況にあるため、なお一層の活用方法の検討が必要である。

**3 青少年健全育成事業** 総合判定《3.53》  
 [基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進]

<b>1 少年社会体験活動</b> 【少年少女の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める】 <b>【3.58】</b>
(1) 放課後子どもプラン推進事業(放課後子ども教室) (4.00)
(2) 青少年の体験活動充実事業 (3.50)
①少年ボランティアリーダー研修会 (3.00) ②長期休業中の補足的サポート事業 (4.00)
(3) 子ども会活動支援 (3.25)
①子ども会への支援 (3.00) ②子ども七夕まつり (3.00) ③子ども会ミニ運動会 (4.00)
④ジュニアリーダー研修会 (3.00)
《総括的な反省・評価》
①放課後子どもプラン推進事業「子どもワールド21」については、利用者も多く一定の成果を上げているが、今後も福祉部局の子育て支援センターや児童センター事業と連携するとともにスタッフや他部局のスタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、様々な現場の意見を事業に反映させていく必要がある。
②ボランティアリーダー研修会については、1泊2日の日程で研修を行ったが、参加する児童・生徒が減っている状況にある。魅力ある内容と参加しやすい日程を検討し、参加者の増加に努める必要がある。
③平成27年度冬期間に初めて休業中の補充学習サポート事業を実施し、望ましい生活習慣の修得と体力づくりを実施したが、参加人数が予定より少なかった。周知方法や時期について検討が必要である。
④子ども会育成連絡協議会では、子ども達の健全育成を目的とし、自主的な運営により両地区での子ども会事業を開催し、異年齢、地域住民との交流を深めることに努めている。しかし、女満別地区での子ども会の活動が停滞していることから、支援を行う必要がある。
<b>2 青年社会体験活動</b> 【青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める】 <b>【3.33】</b>
(1) 成人式 (4.00)
(2) 青年団体への支援 (3.00)
(3) 青年連携組織への支援 (3.00)
《総括的な反省・評価》
①成人式では87人中65人が出席し、式典は厳粛の中行われアトラクションとして自己紹介や地元出身のアーティストのライブを実施し、思い出に残る式典が実施された。
②青年団体への支援としては、大空町青年団体協議会が開催する冬期大会実施の支援を行った。今後、青年自らが魅力ある活動ができるようPRやリーダー養成などについて支援する必要がある。

③女満別地区青年5団体の連携組織として大空町青年団体連携会議の活動を支援した。連携会議が主催したコンサートや町と連携した「大空ヤンヤン」、講演会などの事業を実施し、町民交流の機会を創出した。

**3 青少年健全育成活動〔青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う〕** **【3.67】**

- (1) 補導・指導活動 (4.00)
- (2) 各種団体活動への支援・指導 (3.00)
- (3) 各種育成団体との連携 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①課題となっていた地域安全マップを住民課と連携して作成し児童生徒に配布したが、今後も実態調査を継続的に実施しながらマップを更新し、学校や地域で子どもたちを守る体制づくりの強化を検討する必要がある。
- ②青少年を取巻く環境は変化しており、インターネット環境について青少年問題協議会において関係機関と情報提供や協議を行ったが、引き続き課題等について協議する必要がある。
- ③青少年顕彰式を開催し、青少年の善行に対しての表彰を行い、多くの青少年が表彰され健全育成意識を高めた。今後も関係機関が連携し、青少年の健全育成方策を検討する必要がある。

**4 芸術・文化振興事業 総合判定 《3.20》**

〔基本方向11 芸術・文化活動の推進・充実〕

**1 芸術・文化振興(事業) 〔町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る〕** **【3.00】**

- (1) 町民文化祭 (3.00)
- (2) カルチャーセミナー (3.00)
- (3) オホーツク演劇祭の開催 (3.00)
- (4) 文化団体への支援活動 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民文化展は、女満別地区で来場者の増加を目的としてバザーを行い、入場者が前年を上回った。しかし、町民文化祭出展者が減っている状況にあり、参加者の発掘及び体験コーナーの設置等を検討する必要がある。
- ②町民芸能祭は、リニューアルオープンに合わせ文化会館で実施されたが、東藻琴地区の出演者が少なかった。
- ③文化的な活動に触れる機会の創出として、文化団体協議会・自治会女性部連絡協議会と連携してカルチャーセミナーを実施し、参加者からは好評であった。今後もニーズに合わせ講座を開設する必要がある。
- ④様々な分野の演劇に関する事業をプログラムして、概ね一定の成果を挙げることができた。今後もこの事業と連携して町民に演劇に興味・関心をもってもらえるような取組に発展させていくことで文化の振興を図る必要がある。
- ⑤文化団体協議会が行う事業について支援するとともに、広報等において活動内容を周知し加入促進する必要がある。
- ⑥大空町10年を記念して文化団体を中心とした実行委員会形式による町民舞台を実施し、多くの町民が芸術文化に触れる機会を創出するとともに、両地区の町民による事業実施により融合が図られた。

- 2 文化財等保護・管理活動 [文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める] 【3.40】
- (1) 歴史文化講習会 (3.00)
  - (2) 文化財保護管理事業 (3.00)
  - (3) 文化財研究審議事業 (3.00)
  - (4) 湿生植物群落保全事業 (4.00)
  - (5) 団体活動への支援・指導 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①記念碑建立に合わせ、歴史文化講演会の開催を計画したが、記念碑除幕時期が遅れ実施できなかった。
- ②旧豊住小学校に郷土資料の展示を計画したが、制約により実現できなかった。今後町民に親しまれる郷土資料の展示方法について検討が必要である。
- ③湿生植物群落については、関係機関で情報共有を行い、今後の保護・保全対策に役立てようと女満別湿生植物群落保全対策連絡会議を発足し、保全に向けて協議を実施した。また、地下水位計を購入設置し、北海道大学や連絡会議との連携により保護・保全対策を継続的に進めていく必要がある。
- ④歴史・文化の継承のため、郷土・歴史文化保勝会の活動などを引き続き支援する必要がある。

5 保健体育振興事業 総合判定 《3.39》  
[基本方向12 健康づくりやスポーツ活動の推進]

1 社会体育振興(事業) [各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する] 【3.45】

- (1) 町民スポーツ大会 (3.75)
  - ①おおぞらスポーツフェスティバル (5.00) ②町民ミニバレーボール大会 (3.00)
  - ③ 300歳交歓バレーボール大会 (3.00) ④スポーツ縁日 (4.00)
- (2) その他スポーツ大会 (3.00)
  - ①ジェットラインさわやかマラソン大会 (3.00)
  - ②もこと山ふきおろしマラソン大会 (3.00)
  - ③東北海道6人制バレーボール選手権大会 (3.00) ④女子バレーボール大会 (3.00)
- (3) スポーツ教室開設事業 (3.00)
  - 《少年少女スポーツ教室》 (3.00)
    - ①スキー教室 (3.00) ②もこと山カンジキ登山教室 (3.00)
  - 《全町民対象スポーツ教室》 (3.00)
    - ①スポーツ体験教室(ゴルフ教室・タグラグビー教室) (3.00)
    - ②スポーツ講演会 (3.00)
- (4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (4.00)
- (5) スポーツ振興団体の育成 (3.50)
  - ①体育協会育成 (4.00) ②スポーツ少年団育成 (3.00) ③指定管理施設との連携 (3.00)
  - ④その他団体育成 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①おおぞらスポーツフェスティバルは、大空町民による運動会及び交流会を実施し、運動会では975名、交流会では1,200名の町民が参加し晴天のなか盛大に開催され、町の一体感の醸成を図ることができた。

- ①町民ミニバレーボール大会については、参加チーム（自治会）が変動しない状況が続いている。開催の周知と、東藻琴地区への参加呼びかけに努める必要がある。
- ②300歳交歓バレーボール大会については、参加団体が固定化されてきており、町技であるバレーボールの普及・振興のため、参加枠組みの緩和など、参加しやすい条件を検討する必要がある。
- ③スポーツ縁日については、冬祭りの開催時期に合わせ実施したこともあり、前年を大きく上回る参加があった。今回は体力測定やテレビゲームを利用した運動競技などを取り入れ児童から高齢者まで参加しスポーツを実践する機会を提供できた。
- ④ジェットラインさわやかマラソン大会については、スタート地点が改修のため、運動広場でのスタートとなったが、スタート地点が狭く転倒する子どももいたため、検討が必要である。児童生徒の減少から参加者も減少しており、町内マラソン大会のあり方について検討が必要である。
- ⑤もこと山ふきおろしマラソン大会については、ゲストランナーに赤羽有紀子さんを招き10年記念事業として盛大な大会となるよう計画したが、当日吹雪のため中止となり、急遽、赤羽さんのトークショーや抽選会、豚汁の配布等を実施した。次年度も参加者が減少しないよう内容を検討する必要がある。
- ⑥東北海道6人制バレーボール大会については、地元バレーボール協会が主体となって開催している状況であり、官民の連携が図られている。町技がバレーボールの町として位置づける貴重な大会であり、今後継続のため、協会の若手指導者の育成が重要となると思われる。また、参加チーム数の確保と地元還元が課題となっている。
- ⑦女子バレーボール大会については、中学生が参加したことにより様々な年代の交流が図られた。未経験者でも気軽に参加できるような周知も必要である。
- ⑧少年少女スポーツ教室については、スキー協会や東藻琴山岳会の協力で青少年のスポーツ振興が図られている。今後も各種スポーツ団体の協力を得ながら、青少年にスポーツの場を数多く提供したい。
- ⑨スポーツ体験教室については、女満別ゴルフコースと連携して、青壮年層を中心に運動の機会とゴルフを始めるきっかけの場を提供した。また、小学生と保護者を対象としたタグラグビー教室を実施した。今後も町内の各種団体等と連携し様々なスポーツ教室を検討する。
- ⑩スポーツ講演会は、大空町10年を記念して開催し、バレーボールの大山加奈さんを招聘し講演や技術指導を行った。高度な技術や体験の貴重な講演いただき、参加者には好評であった。
- ⑪新たなスポーツクラブの設立を促すため、町民向け各種スポーツ大会を開催したほかスポーツ縁日でいろいろなスポーツを体験してもらったが、新たなクラブ創設までは至らなかった。
- ⑫地域住民のスポーツ活動の活性化のため、豊住スポーツクラブに対する支援を行っている。スポーツクラブは住民主体が原則となることから、新規クラブの必要性の検討とともに、住民のスポーツに対する意識向上を図る活動を検討する必要がある。
- ⑬実行委員会で整備している冬期間のスケートリンクは、東藻琴の子どもたちの利用も増加し多くの子どもたちが利用した。今後も実行委員会の活動を支援していく必要がある。

## 2 スポーツ合宿誘致事業 [合宿を誘致しスポーツ団体支援や指導者養成を図る]

**【3. 33】**

- (1) バスケットボール合宿 (3.00)
- (2) 相撲合宿 (3.00)
- (3) スポーツ合宿による事業展開 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①例年合宿している日本体育大学が台湾合宿のため不参加となったが、新たに2大学が合宿に参加し盛会な合宿となった。誘致団体からは、体育施設の利便性の向上を望む声があり、設備を充実し受入を推進する必要がある。
- ②東藻琴相撲場の開設にあわせて大会を開催したほか、高校生相撲部の合宿を受け入れた。今後とも日本の伝統的な相撲の普及に努めるほか、相撲場の利用促進のため検討が必要である。
- ③平成27年度の新規合宿として、山の手高校女子バレーボール部を誘致した。地元小中学生への指導を行っていただいたが、交流試合等の取組も検討する必要がある。